

各位

岐阜聖徳学園大学短期大学部 幼児教育学科

令和4年度「岐阜保育研究会」のご案内

平素より、本学の教育に多大なるご理解とご協力とを賜りまして、誠にありがとうございます。

今年度も「岐阜保育研究会」を下記の通り開催いたしまして、地域の保育関係の先生方並びに保護者の方とともに、子どもの福祉や保育の在り方について考えてまいりたく存じます。

年度を通じて行います「保育者のための実践講座」ならびに、11月の「保育研究会第22回大会」につきまして下記の通りご案内しまして、皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

令和4年度 岐阜保育研究会 「保育者のための実践講座」

保育士、幼稚園教諭、保育教諭を始めとして、保育にかかわる先生方を対象に、先生方の保育実践にお役立ていただくための講座を本学教員が実施いたします。【参加費等は不要です。】

- 各講座の日時等 裏面の一覧をご覧ください。
- お申し込み方法 下記の申し込みフォームにて、必要事項をご送信ください。

<https://forms.gle/jEvsA9MEU2ZvKKHNA>



(ご送信後、受信確認メールが届かない場合は、お問い合わせください。)

- お申し込み期限 **各講座2週間前まで** (期限後もお相談ください)
- その他
 - ・フォーム上でお申し込みが完了しましても、各講座定員によりご参加いただけないこともございますのでご了承ください。その場合、別途ご連絡します。
 - ・各講座開催日の10日前を目途に、改めて確認メールをお送りします。
 - ・新型コロナウイルス感染症のまん延状況等により、内容や開催方式の変更、中止となる場合もございますのであらかじめご了承ください。
- 岐阜保育研究会は、国連による「持続可能な開発目標(SDGs)」との関連を意識して開催しています。



各目標と関連付けられた実践講座→

①③⑤

①

③

③

「岐阜保育研究会 第22回大会」11/26(土)【オンライン開催】

例年、地域の保育関係の先生方並びに保護者やお子様にご参加いただいております大会を、本年も開催いたします。新型コロナウイルス感染症対策として、原則、テレビ会議システム等を用いたオンライン開催とする予定です。

※プログラム詳細、お申し込み方法、オンライン開催への参加方法などは、後日お知らせします。

【お問い合わせ】(担当: 幼児教育学科 石田)

058-278-0711 (岐阜キャンパス代表) hoiku@shotoku.ac.jp



令和4年度「保育者のための実践講座」一覧

表題	担当者	日時	会場	定員
① 保育現場におけるICTの利用【終了】 (概要) 保育・幼児教育の場面でも情報機器(パソコンやデジカメ、タブレット)を利用する機会が増えました。本講座では、調査結果や事例を参考にしながら、どんな場面で利用が可能か、導入にどんな準備が必要か、ディスカッションを通じて考えてみたいと思います。 (連絡事項) 対面/オンライン参加を選択いただけます。(オンライン参加者には、参加方法を別途ご連絡し、教室の講座を同時配信してご参加いただきます。)	糟谷 咲子	8/27(土) 10:00-11:30	254 演習室(岐阜キャンパス2号館5階)	対面 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> 15
② 保育における「子どもの主体性」とは何なのか? (概要) 現在の保育では、子どもの主体性を尊重し、子どもが主体性を十分に発揮できるよう適切に援助していくことが求められています。子どもの主体性は、保育の重要な手掛かりとなる語の一つですが、そもそも主体性とは何なのでしょう。耳にする機会は多いものの、いざ説明しようとする、意外に難しい言葉でもあります。本講座では、子どもの主体性が何を意味しているのかを、ディスカッション等を通じて確認していききたいと思います。	安部 日珠沙	10/8(土) 10:30-12:00	231 講義室(岐阜キャンパス2号館3階)	対面 <input type="checkbox"/> 15
③ 生活や遊びの中から造形表現が生成されるプロセスの体験と分析 (概要) 子どもは、身近な環境や自然の事象などとかかわり、「気づく・感じる」ことからイメージが膨らみ、それを具現化させることで満足感や達成感を得ています。そこには、体験を通して諸感覚が刺激を受け、心を揺れ動かし感性を磨き、内面に蓄えられた「思い・考え」を形や色にあらわすといったプロセスがあります。今回は、子どもの生活や遊びの中でみられる「どうすれば光に触れるのか?風を全身でつかまえよう!」などの疑問や素朴な行為に着目し、そこから造形表現へ発展するプロセスについて考えていききたいと思います。 (連絡事項) 動きやすい服装でお越しください。	齋藤 正人	10/22(土) 10:00-11:30	第1美術教室(岐阜キャンパス1号館4階)	対面 <input type="checkbox"/> 10
④ 保育実践の「見える化」を考える (概要) 「領域のねらい・内容」や「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」は小学校以上の「教科」とは違い、1つの活動においても様々な「領域」「育ってほしい姿」を互に関連づけるのが保育の在り方です。そのため、自分の保育が多様な「領域」「育ってほしい姿」で実践できているのが見えづらくもあります。本講座では行動学的な考え方を取り入れ、保育実践を量的に「見える化」する方法について考えます。 (連絡事項) ご自身の保育の記録で持ち出しに差し支えないものがあればお持ちください。(ご発言の際にご自身で確認いただくため、お見せいただくわけではありません。)	石田 開	11/5(土) 10:30-12:00	245 講義室(岐阜キャンパス2号館4階)	対面 <input type="checkbox"/> 20
⑤ 仏教保育と真宗保育の理念 (概要) 本講座では、仏教と浄土真宗の教えの基本を概観し、仏教保育と真宗保育の理念と実践の方向性について考えてみたいと思います。	蛭川 祥美	11/5(土) 13:30-15:00	231 講義室(岐阜キャンパス2号館3階)	対面 <input type="checkbox"/> 50
⑥ 人形の魅力を探る (概要) 日常の保育の中で、人形を使って子ども達に語りかける機会があると思います。本講座では、普段保育で使用している人形を持ち寄って、人形の使い方、人形の魅力について考えてみたいと思います。また、スポンジを使った手作り人形を作成して、人形の扱い方について考えてみたいと思います。 (連絡事項) 次のものをお持ちください: 保育で子ども達に対する語りかけに使用している人形、ハサミ、カッターナイフ、油性ペン(細)、定規。	熊田 武司	11/12(土) 13:30-15:30	010 児童文化実習室(岐阜キャンパス実技館1階)	対面 <input type="checkbox"/> 10

(コロナウイルス感染症まん延状況等により、内容の一部変更、対面からオンライン開催への変更、中止等があり得ます。あらかじめご了承ください。)